

地域再生計画 事後評価シート

「豊かな自然を守り、地域産業を育むまち飯田」計画

平成23年12月

地域再生計画 事後評価シート

都道府県名	長野県	市町村名	飯田市	地域再生計画名称	「豊かな自然を守り、地域産業を育むまち飯田」計画
交付期間	平成17年度～平成20年度	事後評価実施時期	平成23年度		

目標の達成状況	指標名		設定時	目標値	実績値	評価	
	①	林業の振興と松川流域の保全	森林整備面積	68.60	30%増加	89.41	○
			搬出間伐実施面積	3.46	20%増加	4.72	○
			水源の確保	確保する	確保する	確保できた	○
②	道路整備による渋滞ポイントの減少と安全性の確保	4箇所	0箇所	0箇所	○		
③	体験プログラムの受け入れ人数		4万人	5万人	4.7万人	△	
	※民泊受け入れ戸数		250戸	300戸	390戸	○	
	※雇用人数		1,000名	1,200名	1,200名	○	

※H20は5万人

支援措置を活用する事業	項目		整備量	事業費	内、交付金	実施状況
	市道	計画	2.28km	531,000千円	265,500千円	
実施		2.28km	531,000千円	265,500千円		
林道	計画	3.42km	112,000千円	56,000千円	改良1路線、舗装1路線	
	実施	3.40km	107,520千円	53,760千円		

その他の事業	項目	取組み内容	実施状況
	体験と交流の森づくり事業	里山林において市民が体験交流学习することなどの活動に対し、市民で構成する団体が行う里山林整備等を支援するための補助金を交付することにより、市民参加による森づくりを行い、森林環境の育成や森林資源の有効活用を推進する。	上久堅地区にて飯田市育樹祭を開催し、緑の少年団の児童約130名が参加して、里山林整備の間伐体験を行った。松川入水源の森林整備や治山工事の重要性を学習する、源流見学会を開催し、市民50名が参加した。
森林ふれあい事業	森林自然環境の中で楽しみながら、ふれあうことにより、山に関心を向け森林の持っている多様な公益的機能の重要性の認識と、森林を守り育てていく意識の高揚につながるようイベントを実施する。	野底山森林公園まつりを実行委員会を組織し、地元住民中心に取組みを行った、平成21年は2,000人の参加者があり、木工体験や樹木の頒布をして意識の高揚につとめた。	

総評及び今後の方向性	<p>本地域再生計画に基づき事業を実施した。林道整備による治山の効率化及び間伐の促進、市道整備による三遠南信自動車道へのアクセス道としての機能の確保を図った。これにより当初目標設定した内容について概ね達成することができたが、体験プログラムの受け入れ人数は、H21の新型インフルエンザの影響もあり、目標に若干届かなかった。</p> <p>本事業の次期計画として「豊かな自然を活かした、低炭素なまちづくり」計画が進行しており、引き続き林道整備を進めるとともに、木材の搬出路とも成り得る市道の整備についても一体的に進めていくこととする。</p>
------------	---

(添付資料)

道整備交付金による施設整備の整備箇所 (地域再生計画のゾーンエリア)

